

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子育て支援				科目コード	26Y409	担当者	三原 ミヨ子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士必修			
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分		
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	子育て支援の課題に関して、小児看護学領域の講義やファミリープログラムのファシリテーター経験を生かした授業を行う。										科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	保育における子育て家庭への支援の意義、及びその内容と方法を演習を通して理解する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出物は内容を確認のうえ、授業時に紹介・活用する。多様な意見に触れることで、それぞれの認識の相違に対する関心、理解の深まりを促す。課題については、講義内で補足、説明を行う。
授業の方法	テーマに沿って、講義、グループワークやロールプレイなど、演習を中心に展開する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	授業内容に応じて適宜YouTubeを活用したオンデマンド授業や、Google classroomの活用、調べ学習などを取り入れる。

回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	オリエンテーション・子育て支援とは 子どもの保育とともに行う保護者の支援	事前：シラバスを読み、授業内容を把握する 事後：配布されたレジュメを参考に子育て支援の社会的背景、保護者の支援について復習する
第2回	保護者や家庭のかかえる支援のニーズへの気づきと多面的な理解	配布されたレジュメ、資料を参考に多様なニーズに対応する保育や福祉について予習・復習する
第3回	支援の計画と環境の構成	配布された資料・事例を参考に保育所を利用する支援計画の作成について予習・復習する
第4回	社会資源の活用と自治体・関係機関や専門職との連携・協働 職員間の連携・協働	事前：社会資源・地域子育て支援事業について予習する 事後：配布されたレジュメ、資料を参考に社会資源の活用、専門職との連携・協働について復習する
第5回	保育所等における支援	配布されたレジュメ、資料を参考に保育所等における子育て支援について予習・復習する
第6回	地域の子育て家庭に対する支援	配布されたレジュメ、資料を参考に地域での子育てのニーズ、保護者の支援について予習・復習する
第7回	特別な配慮を要する子どもおよびその家庭に対する支援 障害のある子どもおよびその家庭に対する支援	配布されたレジュメ、資料を参考に特別な配慮を要する子ども、障害のある子どもの支援について予習・復習する
第8回	子ども虐待の予防と対応 子育て支援のまとめと展望	事前：虐待の種類と特徴について予習する 事後：配布された資料を参考に、これまでの講義内容の復習を行い、子育て支援についての理解を深める。

事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回
---------------------------	-----------

教科書 [書名/著者名/出版社]	授業ごとにレジュメ、資料を紙媒体もしくはデータで配布する。	受講生への メッセージ	子育て家庭が抱える現代の問題や社会環境、多様な支援を必要としている家庭のあり方を理解し、保育者としてさまざまな場や対象に合った子育て支援の方法と専門的な知識を学び、実践力を身につけていきましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	保育・子育て支援演習/入江礼子・小原敏郎・白川桂子/萌文書林 新基本保育シリーズ 子育て支援/西村重稀・青井夕貴/中央法規 ワークで学ぶ子育て支援/菊池篤子・金瑛珠/みらい		

評価基準																
	学修成果の大分類	学修成果の中分類 [10の力]	配点比率 (%)	評価方法の配点比率 (%)					学修成果の小分類			尺度				
				定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法/評価指標	レベル5 (S : 100~90%)	レベル4 (A : 89~80%)	レベル3 (B : 79~70%)	レベル2 (C : 69~60%)
卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)	尽心	① 学習意欲														
		② 規律性														
	知識・技能	③ 知識														
		④ 技能														
	創造	⑤ 情報活用能力														
		⑥ 課題解決力	60				5	55	保育士による子育て支援の実際について理解し、演習することができる。	問題解決力、思考力	ロールプレイ、グループワーク等、協働学習への参加態度	子育て支援の課題について理解し、積極的に取り組むことができる。	子育て支援の課題について理解し、取り組むことができた。	子育て支援の課題について理解し、おおむね取り組んでいた。	子育て支援の課題についておおむね理解しているが、取り組みが不十分であった。	子育て支援の課題について、理解、取り組みともに不十分であった。
		⑦ 言語活用能力	40			40			保育士による子育て支援の実際について理解し、説明することができる。	文章力、理解力	事前学習、事後課題レポート、提出物等	子育て支援の課題について文章で的確に表し、他者に説明できる。	子育て支援の課題について文章で表し、他者に説明しようとした。	子育て支援の課題について文章で表すことができる。	子育て支援の課題についておおむね文章で表すことができる。	子育て支援の課題について文章で表すことが不十分であった。
	実践	⑧ コミュニケーション力														
		⑨ 主体性														
			⑩ 協働性													
合計			100			40	5	55								